

高所作業車 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明 番 6 年 5 月 31 日 様式SR-HL-01-G
発行 日

証明 番 5-138 様章 No. 1030667
発行 No.

メーカー名	アイト	管理 No.	LQ-345	使用者住所	中城村字久場1991番地
型 式	PM04CINS	走行距離	— km	氏名又は名称	町田機工株式会社
製 造 番 号	778179	稼働時間	3446 h	機械管理者氏名	町田宗才
性 能 (作業床高さ)	3-8 m	車 検 有効期間	— 年 — 月 — 日	検査業者登録番号	第 1 7 号
検査実施場所	浦添	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地	責任者名	マチダテクノ(株) 又 志 浩
検査年月日	26年5月31日	検査者氏名	平川善之		

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エンジン (D/ディーゼル・G/ガソリン)	1	本 体	a ★始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 b ★回転の状態 アクセルの作動、回転具合 c ★排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d ★エアリーナー ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 e ★締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み f ★弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g ★圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h ★噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i ★噴霧状態 噴霧状態 良○・不× j ★過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k ★エンジンマウント ブラケットのき裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター		
	2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、★エレメントの汚れ・損傷	目視		
	3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、★エレメントの汚れ・詰まり	目視、テスター		
	4	高圧ガス噴射装置/G	ガス漏れ、導管等のき裂・損傷、ボンベ・クランプの取付、損傷	目視		
	5	ブローパイガス還元装置/G	バルブ作動、バルブ・配管等の詰まり・損傷	目視、操作		
	6	★冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール レンチ等		
	7	点火装置/G	ディストリビューターキャップき裂、コードはめ合い、端子摩擦・焼損、ブレーカー等の接触面焼損・突起、電極・碍子の汚れ・焼損・破損、Trユニット取付・損傷・端子緩み、点火時期	目視、タイミング、ライト		
	8	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、テスター		
	9	エアコンプレッサー/D	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク凝水、作動	目視、操作、聴診		
	11	電動機本体	振動、異音、ブラシ摩耗・当たり、コンミューター汚れ・摩耗、取付	目視、聴診、スケール		
電動機 (直流)	12	駆動用ベルト	たわみ、ベルト損傷・摩耗、カバーき裂・損傷・変形	目視、スケール		
	13	コンタクター	機能、接点損傷・摩耗	目視、操作		
	14	保護装置	ブレーカー等の作動	操作		
	15	制御盤	機器損傷、ヒューズ容量・取付	目視		
	16	バッテリー	液量、比重、端子の緩み・損傷・腐食、容器損傷・液漏れ	目視、比重計		
	17	充電装置	機能、異音、異常発熱、ブレーカー作動	操作、聴診、触診		
	18	配線	接続部緩み、損傷	目視		
	20	フロントアクスル、リヤアクスル	き裂、損傷、変形、ピン結合部損傷・がた	目視、探傷器		
	21	ホイール(タイヤ)	空気圧、き裂、損傷、偏摩耗、溝深さ、異物、取付、リム等のき裂・損傷・変形、ベアリング部のがた・異音・異常発熱	目視、聴診、触診、 タイヤゲージ、スケール		
	22	減速機(チェーン式を含む)	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ、摩耗	目視、聴診、触診		
下部走行体 (ホイール)	23	ロッド、アーム類	き裂・損傷・曲がり、ダストブーツのき裂・損傷、連結部がた・摩耗、取付	目視、探傷器		
	24	ナックル	連結部がた、すき間、き裂	目視		
	25	かじとり車輪	ステアリング角度、ストッパーボルト取付、接触	目視		
	26	走行ブレーキ	効き(制動距離 m)	操作		
	27	駐車ブレーキ	効き	目視		
	28	車体	き裂、変形、取付	目視		
	29	ビーム、ロック	伸縮、き裂、変形、ロック制動	目視、操作		
	31	起動輪、遊動輪	き裂、変形、摩耗、異音・異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器		
	32	上部ローラー、下部ローラー	き裂、変形、摩耗、異音・異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器		
	33	履帯	シューき裂・変形・摩耗、ボルト・ナット取付、リンク・ブシュのき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出し	目視、スケール		
下部走行体 (クローラ)	34	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、張り	目視、スケール		
	35	履帯調整装置	作動、調整ボルト等のき裂、変形、腐食、摩耗、油漏れ	目視、操作、探傷器		
	36	走行減速機	異音、異常発熱、油量・汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診		
	37	走行ブレーキ	効き	操作		
	38	駐車ブレーキ	効き	目視		
	39	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、損傷、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、探傷器		
	41	ブーム(ラダー)	曲がり(全体、個別)、ねじれ、ラップ部へこみ、側面板のうねり、打こん、局部へこみ、パッド部のがた・★摩耗、溶接部き裂・損傷	目視、スケール、探傷器		

LB-345

別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載		次回特定自主検査実施年月		R7年		5月				
備考	1. 下部走行体（トラック）は様式SR-KL-01、02を使用すること。 2. 事業者への要請および補修措置は様式SR-ZC-03等を使用すること。 3. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 4. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 5. 検査内容の項目に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。 6. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 7. Noの欄付け項目は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。 8. 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の適用を受ける高所作業車であって、同法第48条第1項に基づく定期点検基準に定める点検と同等以上の点検を作業範囲以外の部分について実施し、その点検を行ったことが記録によって確認されるものについては、当該部分に係わる自主検査を省略して差し支えない。 9. ★及び★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★印は同指針にのみ基づく検査項目である。	交換	分解	修理	調整	締付	清掃	給油	水なし	該当なし
		×	⊗	△	A	T	C	L	-	